

## 2018年6月理事会議事録

日 時：2018年6月23日（土）14：00～17：00

場 所：日本考古学協会事務所

出 席：谷川章雄・近藤英夫・植田 真・大島直行・小笠原永隆・小澤正人・河村好光・  
佐々木和博・佐々木憲一・杉井 健・関根達人・滝沢 誠・谷畑美帆・都築恵美  
子・萩野谷 悟・堀内秀樹・松崎元樹・馬淵和雄・宮里 修・長瀬 衛、監事：  
唐澤至朗・橋本裕行・吉田哲夫、（事務局：林 純子・堀田菜摘子）

欠 席：矢島國雄・菊池誠一・佐古和枝・中嶋郁夫

進 行：関根達人

議 長：谷川章雄

関根理事から、本日の出席者は23名で過半数に達しており、本理事会が成立することが報告され、議事に入った。

### 会員の訃報について

関根理事から、神奈川県の高部一會員が2018年6月6日に亡くなられたとの報告があり、哀悼の意を表した。

### 議案第479号 京都大学人文科学研究所の拠点整備に関する意見表明について

近藤副会長から、5月第2回理事会議案第474号で継続審議とした京都大学人文科学研究所からの依頼について、意見表明を行ったとの説明があった。本議案については、提出期限の関係からメール審議で行い、案文を原案通り承認した。

### 議案第480号 監事の辞任について

谷川会長から、吉田哲夫監事から本理事会終了をもって監事を辞任したい旨の届けが提出されているとの説明があり、出席理事全員一致をもって辞任を承認した。

### 議案第481号 研究環境検討委員会委員の選任について

堀内理事から、理事改選後の担当理事決定を受け、改めて委員の推薦があった。新たに亀田直美会員、前担当理事の篠原和大会員の2名を委員に推薦したいとの説明があり、原案通り承認した。

### 議案第482号 災害対応委員会委員の選任について

近藤副会長から、理事任期満了に伴い石川日出志前副会長が退任するため矢島國雄副会長を、また前担当理事の宮本一夫会員の2名を委員に推薦したいとの説明があり、原案通り承認した。

### 議案第483号 英文機関誌編集委員会委員の選任について

佐々木憲一理事から、2018年5月末をもって2名の委員が退任したため、新たに佐藤宏

之会員、並びに会員外からGary Crowford氏の2名を委員に推薦したいとの説明があり、原案通り承認した。また、総務担当理事の小澤正人理事がオブザーバーとして出席することとなった。

#### **議案第484号 協会設立70周年記念刊行事業に係る編集委員の留任について**

小澤理事から、事業の継続性に鑑み、①70周年特集号である『日本考古学』第47号の編集委員として篠原和大前理事を、②学術刊行物『日本考古学・最前線』の編集委員として佐藤宏之前理事・橋本裕行監事を留任したいとの説明があり、続けて谷川会長から補足説明があった。審議の結果、篠原・佐藤編集委員の留任を承認した。なお、留任期間は2019年3月31日までとした。

#### **議案第485号 史蹟名勝天然記念物保存法100周年記念講演について**

近藤副会長から、2019年は史蹟名勝天然紀年物保存法100年に当たり、日本文化財科学会から、100周年記念講演会の共催依頼があるとの説明があった。審議の結果、企画に参加することを承認し、矢島副会長を担当として対応に当たることとなった。

#### **議案第486号 退会の承認について**

佐々木和博理事から、大阪府の\*会員から2018年度をもつての退会届が提出されている旨の報告があり、退会を承認した。

#### **議案第487号 埋蔵文化財保護対策委員会委員の選任の修正について**

松崎理事から、山川均委員の担当を居住地の大阪府から勤務先の奈良県に変更するとの提案があり、原案通り承認した。

#### **報告第646号 2018年度静岡大会について**

大島理事から、2018年度静岡大会の日程及び内容説明があり、理事の出欠が確認された。

#### **報告第647号 協会設立70周年記念事業報告**

小澤理事から、①5月26日(土)の第84回総会で永年在籍会員の表彰を行った。②機関誌『日本考古学』70周年特集号について、原稿未提出の委員会担当理事に、次回編集委員会までの提出が求められた。③学術刊行物『日本考古学・最前線』について、6月17日(日)に編集委員会を開催し、未着以外の原稿を6月19日(火)に雄山閣に入稿し、文章表現の統一の上、7月中旬に初校が出る予定である。また、6月30日(土)に編集委員会を開催して内容や修正箇所等の確認を行う予定であるとの報告があり、了承した。

#### **報告第648号 英文機関誌編集委員会報告**

佐々木憲一理事から、6月2日(土)に編集委員会を開催し、①『JJA』Vol.6, No.1についての投稿進捗状況及び掲載予定内容について協議した。②科学研究費補助金の交付内定を受けて、本年度及び来年度の事業計画に則り、準備項目等を確認した。③次期編集委

員会体制及び引継ぎ日程について検討したとの報告があり、了承した。

#### **報告第649号 災害対応委員会報告**

杉井理事から、5月27日（日）に委員会を開催し、①今後の委員会体制について協議した。②委員会の役割である災害発生後の対応と平時における活動について検討したとの報告があり、了承した。また、6月18日（月）に大阪府北部で発生した地震による文化財の被災状況について、各理事に情報提供が求められた。

#### **報告第650号 平成28年熊本地震対策特別委員会報告**

杉井理事から、5月27日（日）の第84回総会におけるセッション終了後に委員会を開催し、①今年度の活動計画について、8月に熊本県において復興に伴う発掘調査見学や文化財担当者との面談調査を行う予定で調整することを検討した。②第84回総会セッション会場でも地域住民への普及活動について指摘があったことを受け、来年度には熊本県等現地で発掘調査の成果報告会を開催する方向で進めることを確認したとの報告があり、了承した。

#### **報告第651号 社会科・歴史教科書等検討委員会報告**

佐々木和博理事から、6月10日（日）に委員会を開催し、①今期の委員会体制について協議した。②第84回総会のセッション・ポスターセッションの総括を行い、課題等を整理した。③今年度の活動について、文部科学省への提案方法や考古学資料の学校教育への導入方法、2018年度静岡大会でのポスターセッションの内容を検討した。④協会公式サイト「考古学と教育」コンテンツについて検討を進めていくとの報告があり、了承した。

#### **報告第652号 埋蔵文化財保護対策委員会報告**

松崎理事から、①第84回総会前日の5月25日（金）に全体の委員会を開催し、2017年度の活動報告及び2018年度の活動計画の説明があり、合わせて各地域からの状況報告が行われた。②6月17日（日）に6月幹事会を開催し、i) 第84回総会セッション10「文化財保護法の改正と遺跡の保存活用」を基に文化財保護法の改正及び影響について意見交換を行った。ii) 坂東市神明遺跡について、保存に関する要望書を5月10日付で提出した。それについては、茨城県教育委員会から5月24日付で、坂東市及び同教育委員会から6月11日付で回答があった。iii) 柏崎市西岩野遺跡については、現在の状況確認を行い、今後も状況を注視していくとの報告があり、了承した。

#### **報告第653号 研究環境検討委員会報告**

堀内理事から、第84回総会時の5月26日（土）に委員会を開催し、①2015年度奈良大会第3分科会「大学教育と文化財保護」担当で構成された近畿地区考古学大学連絡協議会関係者及び文化庁担当者と、文化庁が進める研修制度や、人材育成及び専門職員の現状について、意見交換を行った。②総会終了後の新委員会体制について協議し、引継ぎを行ったとの報告があり、了承した。

#### **報告第654号 広報委員会報告**

小澤理事から、第84回総会時の5月27日（日）に委員会を開催し、2018年度の活動方針を確認し、広報の活用について各検討項目ごとに分担して検討を進めていくこととなったとの報告があり、了承した。

#### **報告第655号 将来構想検討小委員会報告**

滝沢理事から、本日6月23日（土）理事会前に小委員会を開催し、本年度の検討事項について整理した。本年度は、①総会時の会費納付の取扱い、②総大会における会場費（参加費）について、③賛助会員のうち特にフレンドシップ会員・学生会員への対応について、中心に検討していくとの説明があり、了承した。

以 上